

2026 年度(令和 8 年度) 総合型選抜

グループワーク 課題

芸術文化観光専門職大学
芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科

注意事項

1. 試験監督者の指示があるまでは、この課題冊子は開いてはいけません。
2. この課題冊子は表紙のほかに 4 ページあります。
3. 課題は 1 題あります。
4. 試験時間は 65 分です。
5. 試験終了後、課題冊子は持ち帰りなさい。

課 題

あなたたちは、芸術文化観光専門職大学の学生です。

あなたたちの共通の友人 A さんのおじさん (B さん) が、T 市で温泉旅館を経営しています。

T 市温泉街には古くからの温泉旅館が建ち並び、国内からの観光客に加え、近年はインバウンド観光客^(注)も増加しています。ウェブサイトによる T 市温泉街の評価も高まってきました。ところが、B さんの旅館について、最近、インターネット上のウェブサイトや掲示板などに、次のような投稿が多くみられるようになりました。

注 インバウンド観光客：外国から観光で日本を訪れる旅行者、訪日外国人旅行者

インバウンド観光客 C: The staff speak no language other than Japanese in this Ryokan. We had a very difficult time communicating with the staff who came to fix the air-conditioner, which was frustrating. Road signs were also in Japanese only. It seems that non-Japanese speakers are not welcome in this town. I will never recommend this town and Ryokan to non-Japanese speakers.

英語が苦手な B さんは、このようなインターネット上の投稿を見て、英語も日本語も堪能な外国人従業員を増やして対応しました。すると、今度は次のような投稿がインターネット上に現れました。

インバウンド観光客 D: The staff member who came to fix the air-conditioner in our room was very kind and spoke very good English. However, there was no English speaker at the reception. I wonder why they put non-English speakers at the reception, not English-speaking staff.

一方で、同じように外国人従業員を増やした T 市内の別の旅館について、次のような投稿も、インターネット上には複数見られるのです。

インバウンド観光客 E: Everything was smooth from check-in to check-out and they spoke very good English. You have nothing to worry about even if you don't speak Japanese. But somehow I couldn't feel that I was staying in an authentic(*) Japanese Ryokan.

* authentic: 本物の、真正の、正真正銘の

Bさんは、Aさんとその友人であるあなたたちに、実際にBさんが経営する旅館まで来てもらい、今後の対応や経営方針について一緒に考えてほしいと依頼してきました。Bさんにどのようなアドバイスをするか、チームで考えなさい。

試験終了5分前になったら、アドバイスをまとめた結果を発表しなさい。

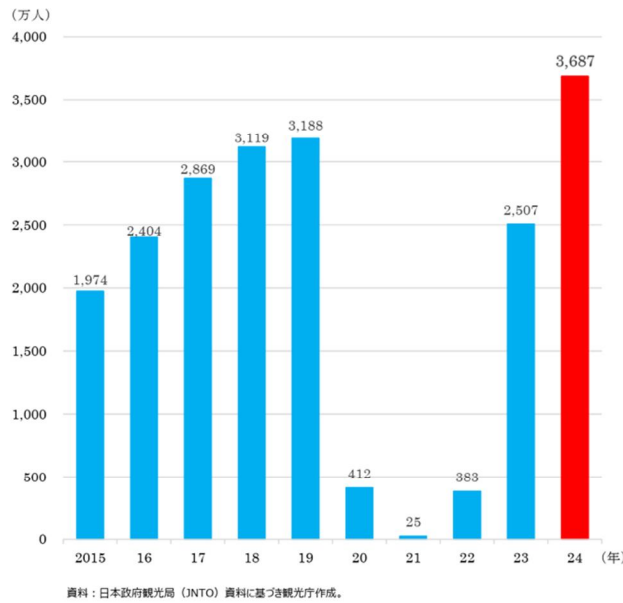
なお、発表の形式は問いません。

<参考資料>

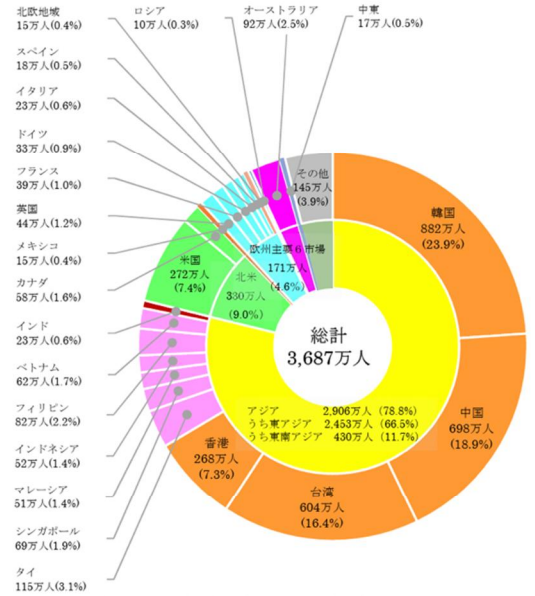
【第I部】日本の観光の動向（訪日外国人旅行者数）

- 2024年の訪日外国人旅行者数は、**3,687万人**（2019年比15.6%増）と過去最高。
- 2024年の国籍・地域別内訳をみると、韓国が最も多く、次いで中国、台湾、米国、香港の順。

（図表 I - 7）訪日外国人旅行者数の推移



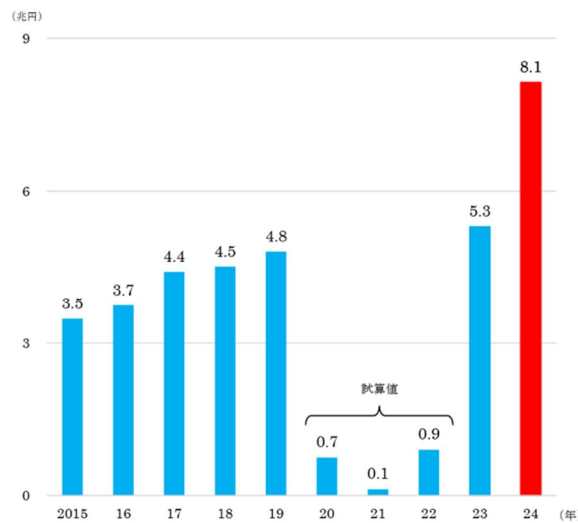
（図表 I - 8）訪日外国人旅行者の内訳（2024年）



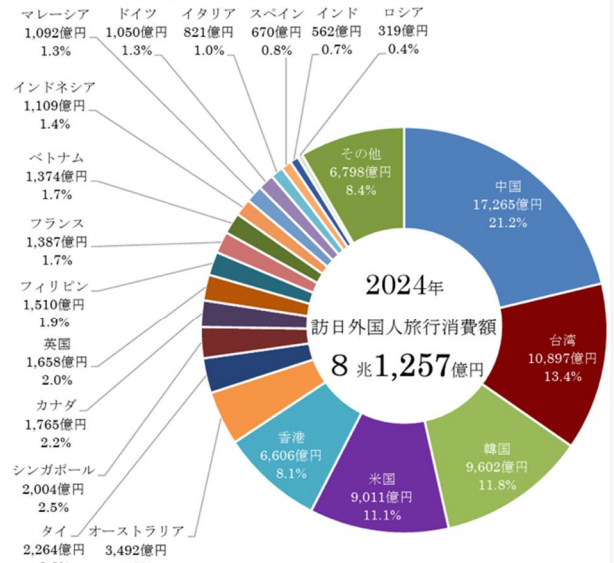
【第I部】日本の観光の動向（訪日外国人旅行消費額）

- 2024年の訪日外国人旅行消費額は**8兆1,257億円**（2019年比68.8%増）と過去最高。
- 2024年の国籍・地域別内訳をみると、中国が最も大きく、次いで台湾、韓国、米国、香港の順。

（図表 I - 9）訪日外国人旅行消費額の推移



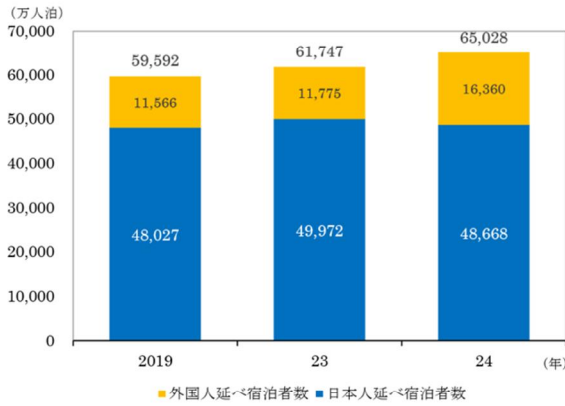
（図表 I - 10）国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額（2024年）



【第I部】日本の観光の動向（宿泊旅行）

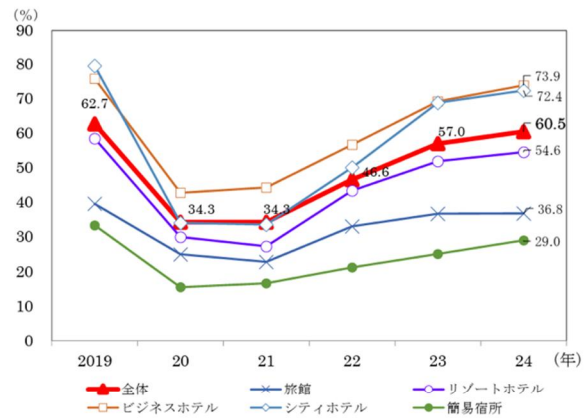
- 2024年の延べ宿泊者数は6億5,028万人泊（2019年比9.1%増）と過去最高。このうち日本人延べ宿泊者数は4億8,668万人泊（2019年比1.3%増）。外国人延べ宿泊者数は1億6,360万人泊（2019年比41.5%増）と過去最高。
- 2024年の客室稼働率は60.5%であり回復傾向。

(図表 I-19) 日本人・外国人の延べ宿泊者数の推移



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」
注1：2024年は速報値。
注2：本表の各年グラフの上の数値は、日本人と外国人の延べ宿泊者数の合計。

(図表 I-20) 宿泊施設タイプ別の客室稼働率の推移

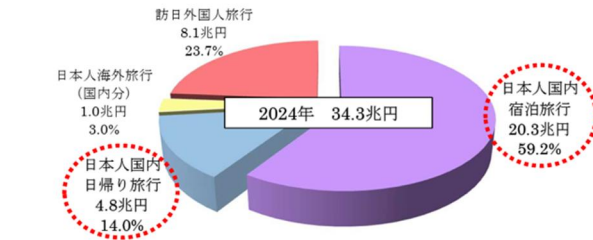


資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」
注1：2024年は速報値。

日本人の国内旅行市場の概況①

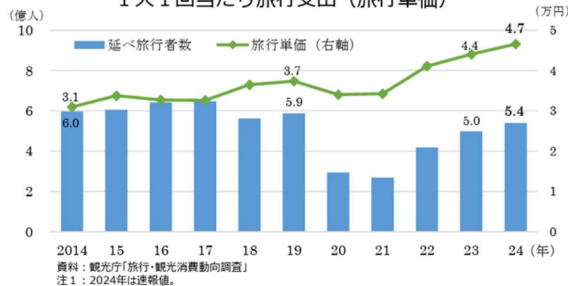
- 2024年の日本人国内旅行消費額は約25兆円であり、国内旅行消費額全体（約34兆円）の7割超。
- 地方部延べ宿泊者数の日本人割合は約9割であり、特に地方部の旅行需要は日本人が下支え。
- 旅行単価は物価上昇等により増加傾向にあるが、日本人国内延べ旅行者数や旅行経験率は長期的に伸び悩み。今後は更に人口減少・少子高齢化が進む中、国内交流の拡大に一層取り組む必要。

(図表 I-18) 日本国内における旅行消費額 (2024年) 【再掲】



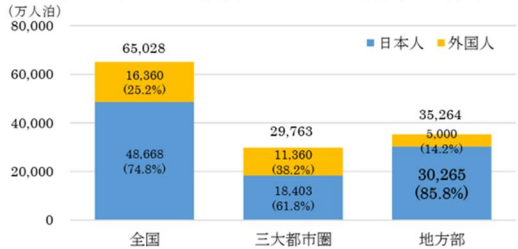
資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び「インバウンド消費動向調査」
注1：速報値。
注2：四捨五入した値を表示しているため、個々の数値の合計は必ずしも総数と一致しない。

(図表 I-35) 日本人国内延べ旅行者数及び1人1回あたり旅行支出 (旅行単価)



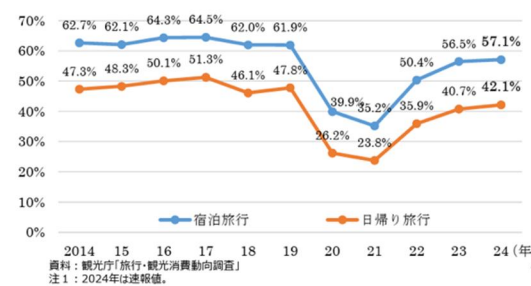
資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」
注1：2024年は速報値。

(図表 I-33) 延べ宿泊者数の日本人・外国人割合 (2024年)



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」
注1：速報値。
注2：三大都市圏は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府、京都府及び兵庫県内の8都府県、地方部は、三大都市圏以外の道県。

(図表 I-37) 日本人国内旅行経験率の推移



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」
注1：2024年は速報値。

(出典： 観光庁 令和7年版観光白書について（概要版）から一部抜粋
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001890451.pdf>)

